

スポンサー様

JJSF 最終戦 in 二色の浜



開催日

9月18・19日

クラス

B SKI LTD

結果

2位

今年度シリーズランキング

B SKI STK シリーズチャンピオン (6戦参戦中5戦優勝!!)

B SKI LTD シリーズランキング9位 (2戦参戦中1戦優勝、1戦準優勝)

今回僕はストッククラスに出場しませんでした。なぜなら最終戦はワールドファイナルやキングスカップの為の練習にしようと思い、リミテッドクラスにエントリーしたいと思ったからです。

今年も去年同様二色の浜で行われたのですが僕は二色の浜に行くのが初めてで、どんな感じの場所かも知らず、最終戦前から「初めての場所でレースができる」ということに対しとてもわくわくしていました。

迎えた18日の土曜日はプラランとグリッド決めがありました。今回のコースは今年初の左回りで、ワールドファイナルも左回りなのでとてもいい練習になると思いましたが、しかしコース図だけ見てもあまりよくわからなかったので「プラランで覚えなきゃ」と思っていたのですが、プララン前にエンジンをかけようとするやうらぐから火花がとばず、原因はリレーのパンクだったのですが、原因が判明した時には既にプラランが終わってしまい、グリッド決めでコースを覚えることになりました。

午後に行われたグリッド決めではインの大外からのスタートでした。なんとか上手くスタートが決まり、ホールショットでホームストレートを通りました。しかし1番を走って困った事が…。コースがあまりわからないので1番になったらどうしようと思っていたのです。しかし、そこはブイを一個一個確認しながら走り、なんとかミスコースせず1位でゴールできました。

決勝は19日の午前中に行われました。しかしその前に僕はチューニングエリアに行ったのですがその時にポンプに木を吸い込んでしまいました。エンジンを一度とめてその後かけなおした結果なんとか木は抜けたのですが、インペラに傷がついてしまいスタート前から嫌な予感が立ち始めました。なぜなら今年唯一のリタイヤが、第5戦のポンプに木を吸い込みエンジンストップと言う出来事があったからです。それがなければ全戦優勝だったので悔しさも蘇って来たのです。スタートラインに戻った僕が出来る事は、インペラに重大な損傷が無い事を祈るだけです。

決勝はインの一番イン側からのスタートでした。今回も上手くスタートしたものの、立ち上がりで#45のSJに乗っている伊藤さんに完璧に前に出られてしまい、しかも合流までに1つブイの内側を通過してしまい、イレイザーを回っている間にまた抜かれてしまい3位でホームストレートを通りました。その後2位を抜いて1位のすぐ後ろまで追いついたのですが、コーナーで追いつめてストレートでは最高速の伸びが足らず離されてしまうという感じでした。やはり、インペラに何らかの損傷があり、TOPが伸びない状態だと言う事が判りました。そこで、TOPスピードを必要とするアウトコースを避け、TOPと同じイ

ンコースで#45を追い詰めて行きます。ほとんど並ぶ所まで行くのですが、どうしても前に出られない状態が続きます。一度前に出れば引き離せることは判るだけに辛抱の時が続きます。正直、今までの海外戦ではこのような場合、「当たり」があり、その「当たり」に勝った者が前に出て行きました。海外では当たり前のことでも、B級で同じ事をやるとダークなイメージが着くと以前注意された事を思い出しました。従って、そこからは無理だと判っていてもTOPスピードが必要なアウトコースのみを選択し、最後まで諦めずにアタックを続けました。ちなみにベストラップは、TOP艇より3秒近く速かったそうです。

迎えた最終ラップでは、息を止めて走り最終ブイで一瞬前に出たものの抜くことができず、0.03秒差で2位となりました。

今回も第4戦(LTDクラスで優勝)同様に優勝するつもりでしたが、1位を抜くことができずとても悔しかったです。しかしずっと引き波の中で、ラップタイムが2秒以上1位より速かったし、今シーズンは1位独走しか体験しなかったのも、人の真後ろを走る良い練習になりました。当初の目的であった、WF'sへ向けた練習としては、十分達成できたと思っています。でも、やっぱり負けは負け。この悔しさをWF'sで晴らしてきます！

最後になりますが、今シーズン僕のことを応援してくださりたくさんサポートをして頂いたスポンサーの皆さんには大変感謝しています。**ありがとうございました！！**

日本のシーズンは終わってしまいましたが、僕のシーズンはまだこれからだと思っています。来週にはハバスにてワールドファイナルが開催されますし、12月にはタイにてキングスカップ、元旦からUAEのドバイにてUAEシリーズが開催されます。

ワールドファイナルやキングスカップでは当然ワールドチャンピオンになるつもりでレースに望みますし、UAEシリーズではプロスキークラスに出場して、レーサーとしての腕をあげたいと思っています。

これからも頑張っていきたいと思いますので応援の程よろしくお願いします!!

TEAM WPS JAPAN

#1 小原 聡将

